

十月廿五日 天氣吉、今日ハ拙者学校え行候、昨夜泊り込ニ  
上松万造寺え相見得、今日二局之試験有之候間、掛り

拙者・円一・豊四郎罷出候、戸長助四郎、上・中名代太平二・太七  
悴罷出候、夕ハ学校新築之金策談示ニ付、郡二・岩平

罷出候、今晚ハ夕飯寺ニ而喰候而色々談示候処、戸長之申分  
甚詐謀ヲ構、其上拙者え手向ひヲ致候間、拙者相手ニ成不  
申、内え断申置引取候、誠暴着無尽之所行皆々胆ヲ

ツブ候、如何ニモ難捨置振舞也、今晚十二時過ニ引取候、  
(シ脱カ)  
外之者も拙者引取候間、皆々帰り候様子、

十月廿六日 昨日昼過より雨降出し昨夜中降候而今朝者  
快晴致候、昨夜元永定飯ヲ勤ニ相見得候筈之処、留主  
ニ付、今早朝勤ニ相見得候、

上松万造も今朝相見得、昨夜之動揺如何ニも暴ニ候  
処、御相手ニ御成無之ニ付、先々難有候、付而ハ金策之  
儀ハ如何之仕方ニ而仕候哉、御心組之処承り度と申候事  
ニ而相見得候、其外詐暴之嘶等有之候而直ニ帰り  
被行候、

十月三十日 天氣吉乍併少々曇り時雨ハ致候、今日も大工円六参  
亭ヲ造居候、昨日上松より学校一件ニ付、内々手紙差送り  
被呉候、